

本定例会は、令和7年度補正予算のほか、令和6年度歳入歳出決算などを審査するため、9月2日から9月25日までの24日間の会期で開催しました。なお、上程された条例改正や補正予算などの報告2件、議案17件、認定10件については、すべて原案のとおり適任、可決、認定としました。

本会議審議、委員会審査での質疑応答の主なものは次のとおりです。

今号より内容を集約して掲載しております。

● 福祉に関すること

● 議案第100号 飛騨市障がい児通所支援施設の条例の一部を改正する条例について

指定管理者制度による運用を可能とすることにより、柔軟な人員配置による効率的な運営が期待できるとともに、基準該当通所支援を実施事業として取り入れることで、現状のサテライト事業所と同様に人員配置基準が緩和され効率的な人員体制で児童発達支援サービスを提供できることから所要の改正を行うもの

Q 指定管理者はメリットがあるのか

A 運営上、人員の確保が難しいので保育園のことを熟知している方が対応する

● 公共交通に関すること

● 議案第95号 飛騨市地域交通事業に関する条例の一部を改正する条例について

ひだまる路線である神岡猪谷線の見直しに伴い、新たな自家所有有償旅客運送を行うための改正

Q 富山のタクシー会社との調整はできているのか

A 順調に進んでいる。10月1日の運行には支障はない

● 同報無線に関すること

● 議案第94号 飛騨市同報無線条例の一部を改正する条例について

防災行政無線のデジタル化に伴い所要の改正を行うもの

Q 放送が終わった後の雑音は

A アナログ電波の特性でデジタルになるとなくなる

● 職員の勤務時間等に関すること

● 議案第96号 飛騨市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正に伴う改正

Q 条例改正により職員は休暇等取りやすくなったのか

A これまでも周知していたが、今以上に取りやすくなった

● 議案第97号 飛騨市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴う改正

● 議決が必要な財産の取得に関すること

予定価格2,000万円以上の財産取得について議決を求めるもの

● 議案第93号 財産の取得について（業務用パソコン）

取得価格5,742万円 取得先 株式会社吉城コンピュータ

● 予算に関すること

令和7年度補正予算

● 議案第102号 令和7年度飛騨市一般会計補正予算（補正第2号）

12億269万4千円を増額、補正後の予算額は212億4,352万9千円

● 議案第103号 令和7年度飛騨市国民健康保険特別会計補正予算（補正第1号）

事業勘定の7,724万円を増額、補正後の予算額は26億4万円、直営診療施設勘定の692万3千円を増額、補正後の予算額は2億192万3千円

● 議案第104号 令和7年度飛騨市後期高齢者医療特別会計補正予算（補正第1号）

484万8千円を増額、補正後の予算額は5億1,734万8千円

● 議案第105号 令和7年度飛騨市介護保険特別会計補正予算（補正第1号）

保険勘定の2億2,843万9千円を増額、補正後の予算額は34億8,553万9千円

● 議案第106号 令和7年度飛騨市下水道汚泥処理事業特別会計補正予算（補正第1号）

1,000万円を減額、補正後の予算額は1億8,600万円

総務部

Q システム使用料の増額の理由は

A 自治体システム標準化のためのシステム使用料で、当初予算では見込めなかった金額が確定したことにより増額になった。毎年7,000万円弱費用が発生する

企画部

Q 企業版ふるさと納税にかかる手数料とは

A 4者とのふるさと納税マッチングにかかる仲介手数料である。飛騨市主体の事業に賛同してもらい寄付をしてもらっている

市民福祉部

Q 出産・子育て応援交付金は次年度以降も継続されるか

A 国の制度で令和4年度に開始し、このまま継続されると聞いている

農林部

Q 生活環境保全林整備事業交付金は全額補助とあるが、見積書は複数取っているか

A 神岡町山田地区における危険木伐採にかかる費用は森林環境譲与税を財源に交付するもので、上限300万円としており、見積書は1者で良いとしている

教育委員会事務局

Q (スポーツ施設の)消耗品費の使い道は

A 照明用メタルハイドランプの製造中止に備えて予備をストックするためである。いずれLEDへの切り替えが必要と考えている

● 認定に関すること

令和6年度 歳入歳出決算

- 認定第1号 令和6年度飛騨市一般会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第2号 令和6年度飛騨市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第3号 令和6年度飛騨市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第4号 令和6年度飛騨市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第5号 令和6年度飛騨市公共下水道汚泥処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第6号 令和6年度飛騨市駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第7号 令和6年度飛騨市給食費特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第8号 令和6年度飛騨市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算の認定について
- 認定第9号 令和6年度飛騨市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算の認定について
- 認定第10号 令和6年度飛騨市国民健康保険病院事業会計決算の認定について

総務部

Q 個人市民税は増となっているが要因は

A 分離課税所得の影響や土地・株式売却によるものである

企画部

Q ふるさと納税が減った原因は

A 令和5年度からの制度改正が大きい。低単価の返礼品が多かったため減少した

神岡振興事務所

Q 神岡ミズベリング事業は豪雨など安全対策をして活用できないか

A 最大限に注意し、活用したい

市民福祉部

Q 未満児保育の受け入れは増やせるか

A 全体の園児数は減っているが、未満児保育は増えている

定例会の概要

基盤整備部

Q ロードプレーヤー補助金は人件費を対象とできるのか

A 人件費は対象外。燃料や保険、消耗品が対象である

農 林 部

Q 山之村牧場の運営状況は

A 非常に厳しいと認識している。売り上げが伸びても建物が大きく維持コストや人件費を賄いきれない

商工観光部

Q 外国人雇用で外国人からの悩み等の相談はあるのか

A 外国人雇用セミナーを開催して悩み等の相談を受けているが大きな問題はない

教育委員会事務局

Q 放課後児童クラブの包括業務委託から1年が経ち、問題はなかったか

A 昨今の賃金上昇と人手不足を受けて職員不足が課題であったが、市が運営していた頃と比べて職員の欠員は改善している。大きな問題が生じている状況ではない

病院事務局

Q 病院を黒字化するのは全国的に考えても無理である。持続可能な病院を考えるべきではないか

A 数年前から比べると患者数が減ってきているので、病院を残していくためにどれくらいの規模にするかが課題である

消 防 本 部

Q 消火設備には負担金は発生するのか

A 消火栓の新設、移設には負担金が発生する

◆ 討 論 ◆

認定第1号 令和6年度飛騨市一般会計歳入歳出決算の認定について（賛成者多数で可決されました）

反対討論

こみやま 恵美子 議員

決算に出てくる数字は正直であり、ウソ偽りのないデータである。市の令和6年度決算は、たいへんよろしい、問題なしと自他ともに評価された。

一般会計は11.3%の黒字。財政調整基金は32億円と積み上がり、監査委員からは財政健全化比率はすべて問題なしのお墨付きがついた。

そのような潤沢な財政なら、なぜもっと市民への物価高騰対策を強化できなかったのか。国からの物価高騰支援金が対策のすべてで、市の財源上乗せも独自対策もなかった。「行政栄えて市民減びる」ことのないよう求め、反対する。

賛成討論

もり かなめ 要 議員

令和6年度の予算は、元気であんきな誇りのもてるふるさと飛騨市の実現にむけて「持続可能な飛騨市づくり」を追求した予算が計上され、歳出の審査には、総務費、民生費、衛生費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、教育費、公債費など各部局から出された主要施策をもとに審議してきた。いずれも適正に事業を遂行されていると認め、令和6年度飛騨市一般会計歳入歳出決算の認定について、賛成するものである。

佐藤	中田	小笠原	水上	上ヶ吹	森	井端	澤（議長）	住田	前川	野村	籠山	高原
○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	○

賛成：○ 反対：×

● 報告に関すること

● 報告第5号 債権の放棄について

上水道使用料などの私債権の放棄に関して報告するもの

● 報告第6号 株式会社飛騨ゆいの経営状況報告について

令和6年度事業報告及び決算に関する報告と令和7年度事業計画及び予算に関する報告